

令和5年3月17日

各位

会社名 燦キャピタルマネージメント株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 清末 隆宏  
 (コード番号：東証スタンダード2134)  
 問合せ先 管理本部 総務部長 河野 美和子  
 (TEL. 03-6452-9626)  
 URL <https://sun-capitalmanagement.co.jp>

### 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、令和5年2月14日付「令和5年3月期第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」にて公表しておりました令和5年3月期(令和4年4月1日～令和5年3月31日)の通期連結業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 令和5年3月期 通期連結業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	439	△230	△282	△350	円 銭 △3.19
今回修正予想 (B)	406	△384	△418	△654	円 銭 △5.68
増減額 (B-A)	△33	△154	△136	△304	—
増減率 (%)	△7.5	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (令和4年3月期)	386	△579	△620	△1,246	円 銭 △12.73

#### 2. 修正の理由

- (1) 売上高につきましては、当社の再生エネルギー関連の投資事業として、バイオマス発電における燃料となる木材の洗浄事業の設備として水素水生成装置を取得いたしましたが、洗浄設備に必要な水量の確保が難航し、当該プラントの建設が大幅に遅滞したため当該事業が予定通り開始出来なかったこと、当社子会社所有のハワイの土地からの地代収入が借主の業績不振により回収できなくなっていること等が主な要因で、今回の業績予想数値が前回発表予想数値を下回る結果となりました。
- (2) 営業利益及び経常利益につきましては、上記に加え、当社子会社の在庫商品の評価見直しによる評価損失を計上したことで売上原価が増加し売上総利益が減少したこと、当社子会社における人件費、業務委託費、新型コロナ関連事業における広告宣伝費、当社子会社の税務調査により賦課決定された事業税等の租税公課等の販管費が増加したこと等が主な要因で、今回の業績予想数値が前回発表予想数値を下回る結果となりました。

(3) 親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記に加え、バイオマス発電における燃料となる木材の洗浄事業が予定通り開始出来なかったことから、建設仮勘定の評価の見直しによる減損損失として特別損失を計上したこと、当社子会社の税引前当期純利益減少による法人税の減少及び税務調査により賦課決定された法人税等が主な要因で、今回の業績予想数値が前回発表予想数値を下回る結果となりました。

(注) 上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上